

地区目標

「美しい心、ロータリアンの矜持
～修養、友情、情熱、奉仕、平和、感動～」

クラブテーマ

「あなたのロータリーをみつけよう」

- ◆点鐘：半田 稔 会長
- ◆ロータリーソング：国歌・蔵王を仰ぐ
- ◆司会：西谷 真一 S.A.A.
- ◆会場：パレスグランデール



ロータリー：
変化をもたらす

第2799回例会

平成30年2月5日(月)



Yamagata West Rotary

会長挨拶

半田 稔 会長



建国記念の日

来年の国民の祝日が決まり、天皇誕生日は無し、5月1日が新天皇即位の祝日になるようです。

さて来る2月11日は国民の祝日ですが、何の日か言えますか？「建国記念日」？手帳やカレンダーで確かめてください。「建国記念の日」です。なんだ「の」が抜けてるだけじゃないか、

縮めて言ってもいいでしょう、と思われましたか？しかし法的には、「の」があるかないかで、大きな違いがあるのです。

まず、「建国記念の日」制定の経緯ですが、戦前の「紀元節」に由来しています。紀元節は、明治時代に制定された建国を祝う祝日でした。なぜ2月11日にしたかという、初代天皇とされる神武天皇の即位日が、旧暦紀元前660年1月1日で、明治に入って新暦に換算したところ、2月11日になったからだそうです。

しかし、第二次世界大戦後の昭和23年、GHQの、そもそも神武天皇は神話上の人物であり、紀元節を認めることは天皇を神格化することにつながる、との意向により、「紀元節」は廃止されました。

その後、国民の間で「紀元節」復活の声が高まり、野党などからは反対の意見が強かったのですが、昭和41年になり、「建国をしのび、国を愛する心を養う日」として、「建国記念の日」が国民の祝日に追加されました。

ここからが本題です。「の」を入れないで「建国記念日」にしてしまうと、記念すべき何かがあった日、ということになってしまうのです。たとえば「憲法記念日」は、昭和22年5月3日に日本国憲法が施行されたことを記念して設けられました。「天皇誕生日」はまさに天皇陛下の御誕生日です。

これに対し「の」を入れると、その日である必要はないけれども、いろいろなことをお祝いし、改めて考えてもらうために、その日を選んで祝日にした、ということになるのです。たとえば「成人の日」は、成人になった青年をお祝いし、励ます日ですが、かつての1月15日に特別な理由はなく、現在は1月の第2月曜日になっています。「こどもの日」は端午の節句に由来していますが、5月5日である必要はないということです。

「建国記念の日」は、2月11日と制定することによって、「紀元節」復活希望者を満足させ、「の」を入れることによって、その日に日本が建国されたとしてお祝いするのではなく、として反対派に配慮したのです。「の」に重要な意味があるということをご理解いただけましたか。

幹事報告

五十嵐 信 幹事

- 例会終了後に理事会を開催します。理事、役員はお残りください。
- ネルソン君からの報告です。「昨日、法被と鉢巻きをして、初めて和太鼓の発表会に出ました。太鼓を叩いたり、旗を振ったりしました。初めは少し緊張しましたが、楽しく、とても、貴重な体験でした」(ネルソン)
- I.M.が来週上山で開催されます。交通手段につきましては出席なさる方に、ご連絡を申し上げたいと思います。

委員会報告

職業交流委員会

高橋 勝治 委員長

3月3日土曜日の15時から西風会が開催されます。4卓ありますので先着順で決めたいと思います。よろしくお願ひします。場所は大樹で、会費が5000円でございます。後ほど、ご案内申し上げますので出席、欠席の返事をお願いしたいと思います。

親睦・家族委員会

飯田 喬之 委員

会員の方が10名、奥様が9名、2月のお誕生日を迎えられます。おめでとうございます。

会計中間報告

後藤 章洋

テーブルに資料がございますので、ご覧いただきたいと存じます。7月の1日より12月31日までの半期分でございます。収入につきましては、前期の会費は、全会員の皆さまより納入いただいております。後期の会費納入につきましても、ご理解とご協力を賜ればと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

支出については(1)会議費と負担金、大会の参加費は、おおむね予算通りです。(2)定例会と移動例会および、親睦・家族委員会のイベントにつきましても、ほぼ予算通りの執行です。残りあと半期ございますが、順調な執行に向けて、皆さまのご協力を賜ればと思ひます。

ニコニコBOX

半田 稔 会長／同級生の大澤君をお迎えしてニコニコします。遠藤靖彦さん／大澤様には学校の先輩として、又子供が同窓生だったことからPTAにおいても大変お世話になっています。本日は、お出でいただきありがとうございます。

『山形 KBS による交流の未来』

山形県観光文化スポーツ部
大澤 賢史 氏



KBS

観光文化スポーツ部の愛称「KBS」、職員が81人「KBS81」、知事を入れて「KBS82」の仕事をご紹介します。所掌の分野は、観光、国際、経済、文化、スポーツ。キーワードは「交流」です。やはり交流でこれからの人口減少時代を乗り切らなければならないという思いであります。

人口増大の経済効果ということで、人口が減少してくるというのは避けられない時代でありますので、その減少するのを何で補うか。普段から交流人口が多い世界、それはやっぱり観光客、あるいは長逗留の客、ビジネス客も含めて、いろんな交流、文化、スポーツ、観光、そういうもので経済的に維持できると思います。

日本海美食旅などなど

観光による交流の拡大としては、平成31年秋に「～日本海『美食旅(ガストロノミー)』～」があり、その前の今年10月にはプレデスティネーションキャンペーン、そのあとの平成32年にはアフターデスティネーションキャンペーンと、3か年間国内観光に力を入れていきます。あとは、イザベラ・バード、『天地人』、上杉公のつながりが新潟、会津、米沢方面、いろんなストーリーがあります。それから山形には日本遺産が3件もあり、すべてが庄内地方、北前船と鶴岡のサムライシルク、そして出羽三山と、それを活かしたキャンペーンをやっていければと思います。

3回目となる「やまがた雪フェスティバル」、28年度実績で19万人。今年は、速報だと20万3千人、去年から6.3パーセントの増となりまして、明日、知事から発表する予定です。それからUNWTO、国連世界観光会議が2月1日に歓迎レセプション、会議はビッグウイングで2月2日が本番でございました。2月4日までエクスカッションも含めて、世界30か国、300人の人々が文翔館でレセプションをしました。

外国人観光客

次に外国人の旅行者のお話です。去年の3月に札幌便が就航したおかげで、山形便は8往復16便、それから外国からのチャーター便を呼ぼうと、国際線と国内線の分離工事を行っております。2月1日台湾からのチャーター便で144名、これがもう14便運航することが決まっております。また、台湾、中国、あとは東南アジア、韓国、そうしたところと交渉していく準備をしております。それから、外航クルーズ船でございます。去年初めてイタリア船籍の「コスタ ネオロマンチカ」が酒田港に入りましたが、残念ながら、乗組員のほとんどは外国人で、お客様は日本人が多い船でありました。しっかりおもてなしをした結果、「酒田港いい港だね」と、船長はじめ乗客の方からもお褒めを頂きました。今年は「コスタ ネオロマンチカ」が、5月、8月、10月に3便来ることが決まっております。もう一方の「ダイヤモンド・プリンセス」は乗客が2700人乗りで、非常にインバウンドのお客様が多い船でございます。これが7月に2回来ることが決まっております。こうしたものが酒田、庄内のみならず、ぜひぜひ内陸に足を運べるような二次交通の手立てとか、バスの手立てとか、そうしたことをしっかりや

っていければと思っております。

それから、インバウンド向けで、外向けのPRとして、東北六県と東北観光推進機構で作った動画「春夏秋冬」バージョンができあがり、1200万回のビューがありました。一方で、山形の「STAY YAMAGATA」という動画は、公開から10カ月で400万回以上のビューがあります。これでしっかりPRしているところであります。昨年12月30日NHKの番組で、「投稿動画年末スペシャル」が放映され、東北観光推進機構と六県で作った動画が紹介されました。その後、動画を見て南アフリカの旅行誌関係のお客様、女性2人の山寺の旅をNHKで紹介してもらいました。「ああ、やっぱりこの動画の威力というのは恐ろしい」と、こういう時代であります。なので、中国人向けのAlipay(アリペイ)やいろんな決済、免税、いろんなことをやっていかなければならないという思いであります。

文化基本条例

それから文化につきましては、文化基本条例を作ろうとしておりまして、素案についてはもうすでにパブリックコメントで皆さまからご意見をたくさん頂戴しております。我が県の文化というのはすごいものがあると思っております。まず、自然が豊かで日本百名山のうちの六山。そうした豊かな自然の中でいろんな文化が生まれ、文学、音楽、それから思想家もいます。そして斎藤茂吉さん、最高峰です。そういう文化についてもっともっと盛り上がっていきたいという気持ちであります。

また、(仮称)山形駅西口拠点施設、2000席の大ホールには大きな興行も呼べるし、いろんなプロモーターの方々と協力して、山形県民がもっともっと文化に親しむ機会ができればと思います。ここ駅の西側が盛り上がるような仕掛けをしていきたいと思っております。

スポーツ交流

スポーツを活用した交流の拡大では、まずオリパラに向けて、村山市がブルガリアの新体操チームと協定を結びまして、ホストタウン、さらに事前キャンプという、日本の第1号です。11の市町村が13か国を相手として登録されておりますが、この11市町村というのは日本では第3位、13か国登録となっているのは全国第1位です。オリパラに向けた盛り上がりについても、がんばっているところであります。そのあと、スポーツコミッションという形でいろんなスポーツの催しを誘致する組織を作って、どんどんと売り込みをかけて盛り上がろうと考えております。

経済交流では、国内の人口が減るということは需要が縮小するというところに他ならないわけで、若い方々、もっと言えば頭も若い方、ぜひ海外に進出したいと思う方にはどんどん支援していきたいと思っております。今、来年の当初予算を考えているところですが、若手経営者が海外に進出、輸出をできるように、われわれは支援していきたいと考えております。

最後に、酒田港が今非常に元気でありまして、皆さん方のような内陸の企業からも、ぜひこの酒田港を使って輸出していただきたいという思いも込めて、酒田港を振興させていきたいと思っております。いろんな損得計算、時間的な計算においても、酒田港のほうが有利だというデータがありますので、ご興味のある方は、ご一報いただければありがたいと思っております。

それから、お手元に「やまがた社会貢献基金」チラシがございますが、いろんな皆様方ご貢献いただいておりますが、社会貢献活動に取り組むNPOに助成する仕組みでありますので、ぜひぜひ、ご一考、ご検討いただければありがたいと思っております。

以上が、われわれ「KBS82」の仕事であります。

<本日出席・修正出席>

	会員総数	出席会員数		会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日出席(2/5)	101名	52名	修正出席(1/22)	101名	91名	86名	94.51%
メイクアップされた会員							